

第 83 回リカレントセミナー 研修報告

日時:平成 29 年 11 月 19 日(日)10:00~13:00

場所:神戸薬科大学 11 号館 4 階 第 1 演習室

テーマ:中級者のためのフィジカルアセスメント

-呼吸音・腸音から薬の副作用を知る-

受講者数:13 名[本学学生 2 名(※実践薬学受講生)含む]

【研修内容】

講義と実習:神戸薬科大学 臨床薬学研究室 教授 江本 憲昭 先生

看護師 2 名、アルバイト学生 3 名

① フィジカルアセスメントのレクチャー

呼吸音(正常音、異常音)を聴く

② フィジカルアセスメントの実習

ヒトやシミュレーターを用いて、正常音や異常音のアセスメント

血糖値測定(HbA1c等)

③ ケーススタディ

症例検討(SGD)・全体討議



呼吸音・腸音を聞いてみましょう





血糖値の測定です



GW ケーススタディー



イレッサ 肺癌 〇不足 間質性肺炎
 トラムセット 呼吸抑制、めまい → 1日2回に減量
 アマリロン (Su) 低血糖 脱水症状 → 血糖値測定 → 糖不調薬減量
 カナクイン (SGIT2) コンラフリン200mg
 トラセドール (OPR4) 栄養指導
 ジェネオMD → EX 利尿剤用量の変更 → 脱水・低血糖 → 合剤の調整
 インテボンSP {併用注意 腎機能低下



<受講者からの感想>

- ・Dr.の講義が聞けて良かった。普段できない質問もできた。
- ・正しい呼吸音・腸音を聞く事が必要。
- ・間質性肺炎の聴診音が理解できた。在宅へ行ってチャレンジしてみたい。
- ・聴診の聞き分けが難しかった。

etc.....